

鹿児島県感染症情報

2010年 第18週報 (5月3日~5月9日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

手足口病の報告数は2週連続で減少していますが、定点医療機関によってはゴールデンウィークの影響で休診日と重なって、報告数減少に繋がっている可能性もありますので、夏季に向けては今後の動向に充分注意して予防対策に努めましょう。

★鹿児島県における手足口病の発生動向と予防対策

本県においては、2000年、2001年、2008年の夏季に大きな流行が認められています。今年の発生状況は、それよりも速く流行の兆しが認められ、第9週以降は定点当たり報告数が1.00を超えており、第10週以降は、2000年以降の同時期報告数よりも多い状況が前週まで8週連続で続いていました。しかし、今週は、前週(131人)より51人少ない80人(定点当たり報告数1.45)に減少し、2008年同時期の定点当たり報告数1.77を下回りました。これは、ゴールデンウィークの影響で、県内の定点医療機関によっては休診日と重なって、報告数の低下が認められた可能性も考えられます。夏季に流行が認められる手足口病については、再び患者数が増加する可能性も危惧されています。今後の動向には注意し、予防対策に努めましょう。予防対策としては患者に近づかないことや手洗いの励行等が必要であり、患者あるいは回復者に対しても、特に排便後の手洗いを徹底させることが大切です。

感染性胃腸炎は流行のピークを過ぎたと思われませんが、当センターの検査では、ロタウイルスの検出率が高くなってきています。今後の動向に注意し予防対策に努めましょう。

★鹿児島県における感染性胃腸炎の発生動向と予防対策

今週の感染性胃腸炎は、前週(566人)より124人少ない442人(定点当たり報告数8.04)に減少しています。4月以降、病原体定点医療機関より提供された検体から、ロタウイルスの検出率が高くなっています(15検体中ロタウイルス10件、ノロウイルス3件の陽性を確認)。流行のピークは過ぎたと思われませんが、今後も発生動向に注意し、予防対策(帰宅後・食事前・トイレ後の徹底した手洗い及び食品の保存温度管理)に努めましょう。

上位3疾患以外の定点把握対象疾患では、RSウイルス感染症は、前週と同数で流行のピークは過ぎたと思われませんが、同時期の報告数としては例年より多い状況が続いています(p3参照)。

☆一～五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 1例(肺結核1例)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1例 血清型・毒素型：O157・VT2
四類感染症	A型肝炎 1例
五類感染症	発生報告なし

☆定点報告疾病の発生状況

・第18週の定点把握対象疾病の総報告数は865人で、第17週より231人少なかった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、水痘、手足口病の順に多かった(詳細については後述)。

・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【水痘(開始7.0, 終息4.0)】: 鹿屋(7.00), 鹿児島市(4.62)

【手足口病(開始5.0, 終息2.0)】: 川薩(3.75), 指宿(3.00), 大口(3.00)

・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所

【水痘(基準値4.0)】: 川薩(6.75), 始良(4.71)

※ (数値) は定点当たり報告数

※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

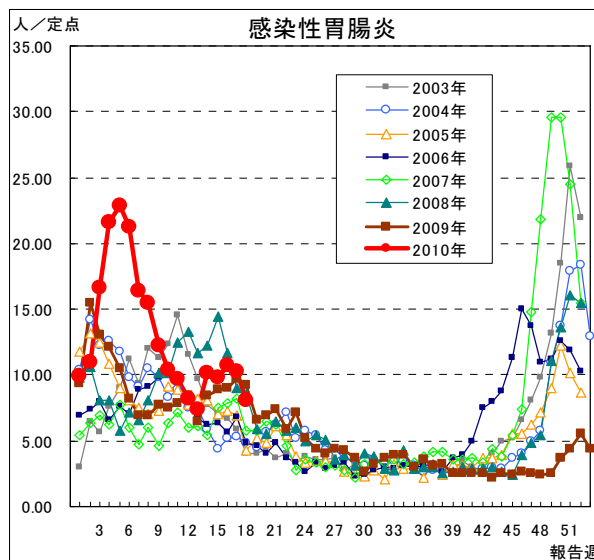
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第18週の感染性胃腸炎の報告数は442人で、前週より124人少なく、定点当たりの報告数は8.04であった。今週の減少幅は大きくなっているが、連休の影響も考えられる。

年齢別では、1歳(81人)、2歳(66人)、20歳以上(42人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所(18.00)、指宿(13.00)、始良保健所(10.57)が多い。

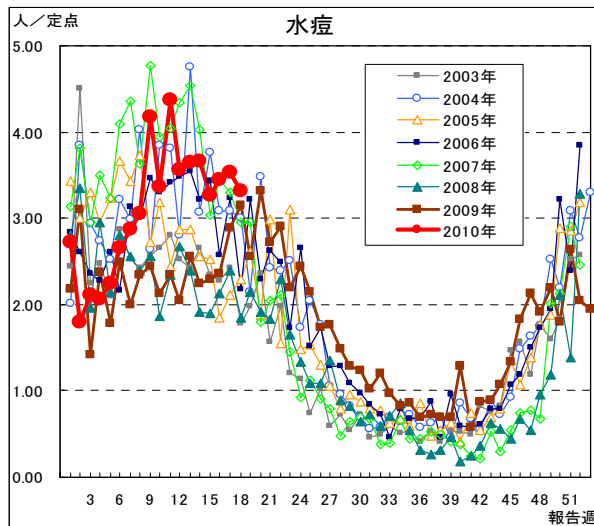


(2) 水痘

第18週の水痘の報告数は182人で、前週より12人少なく、定点当たりの報告数は3.31であった。

年齢別では、1歳(43人)、2歳と3歳(それぞれ32人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所(7.00)、川薩(6.75)、始良(4.71)、鹿児島市保健所(4.62)が多い。鹿屋保健所は13週連続、鹿児島市保健所は10週連続で流行発生警報の基準値以上である。また、始良保健所は2週連続で、今週から川薩保健所が流行発生注意報の基準値以上である。



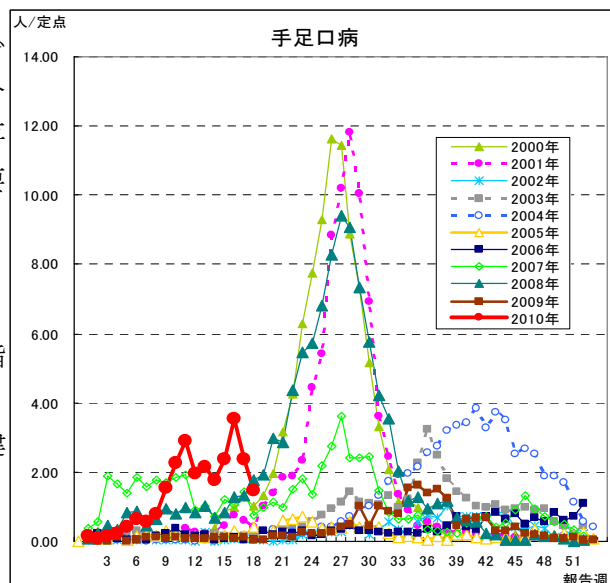
(3) 手足口病

第18週の手足口病の報告数は80人で、前週より51人少なく、定点当たりの報告数は1.45であった。前週に続き今週も減少しているが、これは連休の影響も考えられ、今後再び増加に転じる可能性もある。夏季に向けて特に注意が必要である。

年齢別では、1歳(18人)、2歳(17人)、3歳(13人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所(3.75)、指宿保健所と大口保健所(それぞれ3.00)が多い。

川薩保健所は9週連続、指宿保健所は5週連続、大口保健所は3週連続で流行発生警報の基準値以上である。



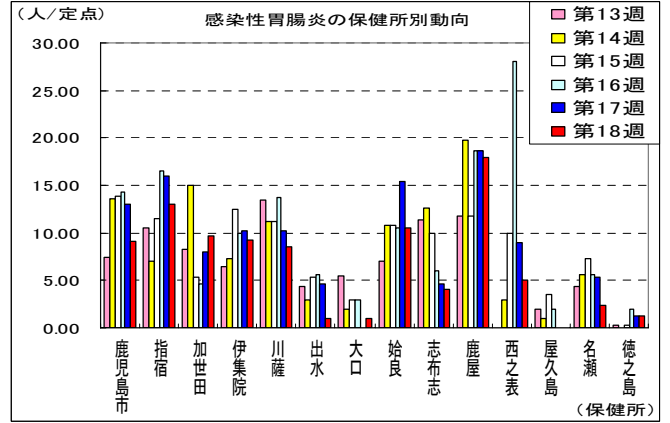
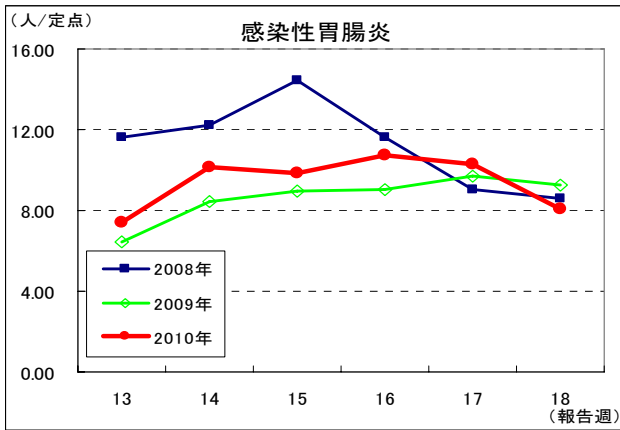
☆鹿児島県感染症発生動向調査企画委員会の提言における県内の小児細菌性髄膜炎の把握状況

患者報告数(第18週): 1例(1歳未満)

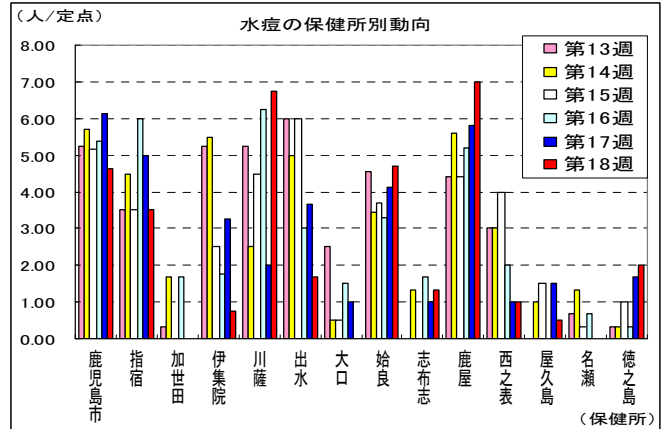
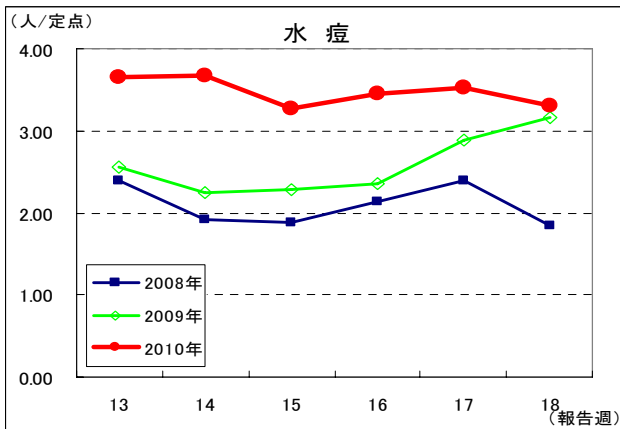
《2010年累計患者報告数 2例》 【鹿児島県小児科医MLによる】

☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

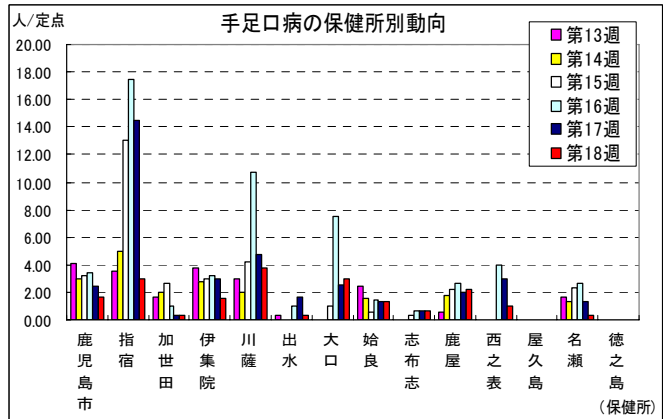
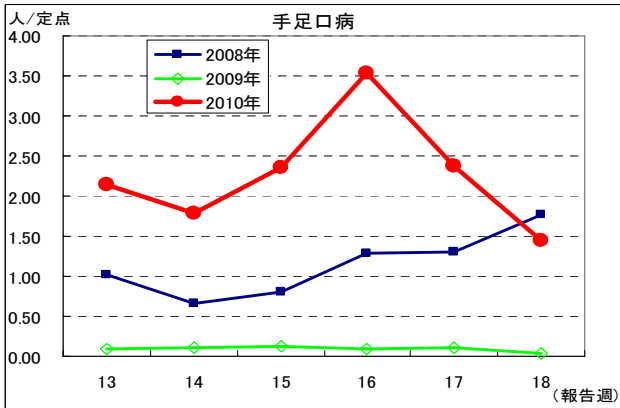
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) 水痘 (流行発生警報は開始基準値 7.0 以上)

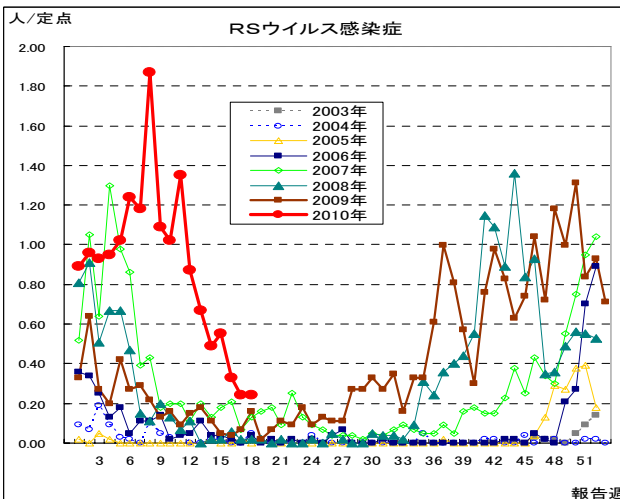


(3) 手足口病 (流行発生警報は開始基準値 5.0 以上)

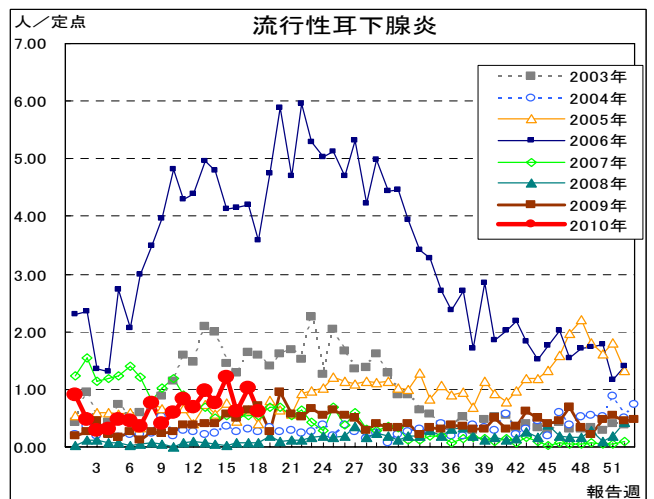


☆注目される感染症の発生状況

★RS ウイルス感染症の発生状況 (鹿児島県)



★流行性耳下腺炎の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報 告 週)	第 18週
-------	---------	-------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	7	0.08	6,073
小児科定点	RSウイルス感染症	13	0.24	872
	○ 咽頭結膜熱	16	0.29	345
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	48	0.87	1,244
	感染性胃腸炎	442	8.04	12,771
	水痘	182	3.31	3,071
	手足口病	80	1.45	1,395
	伝染性紅斑	5	0.09	37
	突発性発しん	28	0.51	486
	百日咳	-	0.00	21
	ヘルパンギーナ	5	0.09	115
	流行性耳下腺炎	34	0.62	648
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00	-
	○ 流行性角結膜炎	4	0.57	142
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	-
	無菌性髄膜炎	-	0.00	2
	マイコプラズマ肺炎	1	0.08	29
	クラミジア肺炎	-	0.00	2
報 告 数 合 計		865		27,253

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2010年13週)	4週前 (2010年14週)	3週前 (2010年15週)	2週前 (2010年16週)	1週前 (2010年17週)	今週 (2010年18週)
インフルエンザ	報告数	4	20	3	4	3	7
	定点当り	0.04	0.22	0.03	0.04	0.03	0.08
RSウイルス感染症	報告数	37	27	30	18	13	13
	定点当り	0.67	0.49	0.55	0.33	0.24	0.24
咽頭結膜熱	報告数	15	16	17	32	13	16
	定点当り	0.27	0.29	0.31	0.58	0.24	0.29
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	48	73	65	70	61	48
	定点当り	0.87	1.33	1.18	1.27	1.11	0.87
感染性胃腸炎	報告数	407	558	541	591	566	442
	定点当り	7.40	10.15	9.84	10.75	10.29	8.04
水痘	報告数	201	202	180	190	194	182
	定点当り	3.65	3.67	3.27	3.45	3.53	3.31
手足口病	報告数	118	98	130	194	131	80
	定点当り	2.15	1.78	2.36	3.53	2.38	1.45
伝染性紅斑	報告数	6	5	-	1	5	5
	定点当り	0.11	0.09	-	0.02	0.09	0.09
突発性発しん	報告数	20	28	33	49	34	28
	定点当り	0.36	0.51	0.60	0.89	0.62	0.51
百日咳	報告数	-	-	-	-	2	-
	定点当り	-	-	-	-	0.04	-
ヘルパンギーナ	報告数	10	14	13	13	13	5
	定点当り	0.18	0.25	0.24	0.24	0.24	0.09
流行性耳下腺炎	報告数	54	42	67	34	56	34
	定点当り	0.98	0.76	1.22	0.62	1.02	0.62
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	5	2	6	7	2	4
	定点当り	0.71	0.29	0.86	1.00	0.29	0.57
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	-	-	1	2	1
	定点当り	0.08	-	-	0.08	0.17	0.08
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	1	-
	定点当り	-	-	-	-	0.08	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年18週(平成22年5月3日～平成22年5月9日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	7	0.08	13	0.24	16	0.29	48	0.87	442	8.04	182	3.31	80	1.45	5	0.09	28	0.51
鹿児島市	2	0.09	11	0.85	3	0.23	15	1.15	119	9.15	60	4.62	21	1.62	-	-	8	0.62
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	26	13.00	7	3.50	6	3.00	-	-	1	0.50
加世田	-	-	-	-	-	-	2	0.67	29	9.67	-	-	1	0.33	-	-	-	-
伊集院	2	0.33	-	-	3	0.75	5	1.25	37	9.25	3	0.75	6	1.50	-	-	1	0.25
川薩	-	-	2	0.50	1	0.25	9	2.25	34	8.50	27	6.75	15	3.75	-	-	3	0.75
出水	-	-	-	-	4	1.33	4	1.33	3	1.00	5	1.67	1	0.33	-	-	1	0.33
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1.00	-	-	6	3.00	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	1	0.14	1	0.14	74	10.57	33	4.71	9	1.29	4	0.57	10	1.43
志布志	-	-	-	-	-	-	1	0.33	12	4.00	4	1.33	2	0.67	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	4	0.80	9	1.80	90	18.00	35	7.00	11	2.20	1	0.20	3	0.60
西之表	-	-	-	-	-	-	2	2.00	5	5.00	1	1.00	1	1.00	-	-	1	1.00
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	7	2.33	-	-	1	0.33	-	-	-	-
徳之島	3	0.60	-	-	-	-	-	-	4	1.33	6	2.00	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	5	0.09	34	0.62	0	0.00	4	0.57	0	0.00	0	0.00	1	0.08	0	0.00
鹿児島市	-	-	1	0.08	8	0.62	-	-	4	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	5	1.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	3	0.43	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	13	2.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	1	0.50
名瀬	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年18週(05月03日～05月09日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ 報告数	7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	4	1	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ 定点当り	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	0.01	0.04	0.01	-	-	-	-	-	-
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症 報告数	13	1	1	7	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症 定点当り	0.24	0.02	0.02	0.13	0.04	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 報告数	16	-	1	9	1	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 定点当り	0.29	-	0.02	0.16	0.02	0.04	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 報告数	48	-	1	4	3	11	7	5	3	3	3	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 定点当り	0.87	-	0.02	0.07	0.05	0.20	0.13	0.09	0.05	0.05	0.05	0.07	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 報告数	442	3	28	81	66	37	32	27	20	24	19	11	37	15	42	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 定点当り	8.04	0.05	0.51	1.47	1.20	0.67	0.58	0.49	0.36	0.44	0.35	0.20	0.67	0.27	0.76	-	-	-	-	-	-
水痘 報告数	182	6	10	43	32	32	19	12	12	5	3	3	3	-	2	-	-	-	-	-	-
水痘 定点当り	3.31	0.11	0.18	0.78	0.58	0.58	0.35	0.22	0.22	0.09	0.05	0.05	0.05	-	0.04	-	-	-	-	-	-
手足口病 報告数	80	1	6	18	17	13	10	6	2	2	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病 定点当り	1.45	0.02	0.11	0.33	0.31	0.24	0.18	0.11	0.04	0.04	0.04	0.02	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 報告数	5	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 定点当り	0.09	-	-	-	-	0.04	-	-	0.02	-	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 報告数	28	4	10	12	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 定点当り	0.51	0.07	0.18	0.22	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 報告数	5	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 定点当り	0.09	-	-	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 報告数	34	-	-	3	2	7	6	2	4	6	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 定点当り	0.62	-	-	0.05	0.04	0.13	0.11	0.04	0.07	0.11	0.04	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎 報告数	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-
流行性角結膜炎 定点当り	0.57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	0.29	-	-	-	-	-	-	0.14	-
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎 報告数	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎 定点当り	0.08	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-